

活動報告書 9月号

2020.8.31

モーニングセミナーピックアップ

8月1日 渡辺 靖氏



テーマ:「純粹」に I'm sorry

富士市中央倫理法人会の会長を務めている渡辺さん。自己紹介が面白く、思わず話に引き込まれました。岩手県立大船渡高校野球部時代の話、「女房と畳は..」を体現した畳屋のお祖父様話など。現在はコンビニ業界で独立し富士宮市で2店舗を経営しています。

8月22日 杉浦 直行氏



テーマ:今からできるアンチエイジング

静岡市駿河区などで整骨院を営む杉浦さん。整骨の施術は対処療法に過ぎず、食生活の改善他がポイントと話す。今回は脂肪のつかない食事法。同じものを食べても太らない秘密を教えてくださいました。

拡大クリーン大作戦(8/23)



非常に爽やかな朝の空気の下、高松の海岸で、クリーン大作戦が行われました。コロナの影響で、多くの人たちが浜辺に出ているようで、花火やタバコの吸い殻が非常に多かったです。

まだまだゴミが多くなるようなので、**来月9月20日も高松の海岸でクリーン大作戦を行いたいと思いますので、ぜひご参加ください(朝6時から1時間)**。夏の朝の海は非常に気持ちがいいです。(相談役 高橋みほ)

新入会員ご紹介



山本 康二郎氏

8月1日入会。山本さんは再入会の会員さんです。今回はご自身のやりたいことと倫理の学びを両立させると宣言しておられました。

倫理実践・倫理体験報告

私が毎晩欠かさず行っている実践は、家族4人で行う儀式です。妻と娘二人の4人でお仏壇にお線香をあげ、最後に皆で一列になり、「今日も一日ありがとうございました。明日もよろしく願います。」と言うのです。私は仏壇に向かった時にその日あった事、翌日何をするかなどを報告しています。また仕事で大きな決断をする時、義父や義母ならばどうするかを問いかけて、決断する事もあります。家族皆でご先祖様に思いを寄せる事は大切です、その思いを子供達に継承させる事は親としての役割だと思います。私は倫理を学んで、自分の都合より家族や社員やアルバイトなど自分以外の人の事を優先して考えるようになりました。これからもコロナの被害がまだまだ続きますし、色々な苦難が必ず訪れると思いますが、前向きに今だからこそ出来る事を行なっていきます。丸山敏雄先生がお好きだった言葉で「至誠」という言葉があります。この言葉の通り、誠実に真心を込めて、支えてもらっている人達に尽くせるよう、行動していきたいです。(運営委員 玉山太郎)

倫理法人会は、実行によって直ちに正しさが証明できる純粹倫理を基底に、経営者に自己革新をはかり、心の経営を目指す人々のネットワークを揚げ、共尊共生の精神に則った健全な繁栄を実現し、地域社会の発展と美しい世界づくりに貢献することを目的とした団体です。(倫理法人会憲章より)

配布責任者 三浦 健二郎